

青森「人財力向上」宣言

最近の雇用失業情勢をみると、経済動向等を反映して改善が続いており、青森県においても、有効求人倍率がここ数年上昇し過去最高水準が続き、人手不足が拡大しています。

中長期的にみても、青森県の人口は全国の中でも速いスピードで減少しており、少子高齢化の進展や若者の県外流出等を原因とした生産年齢人口の減少による社会経済への影響がますます懸念されています。

また、青森県における100歳以上の人口が過去最高を更新するなど人生100年時代に向かっていく中で、職業生活の長期化に対応し、技術革新等による経済や社会の変化に対応できる能力を身につけていくことが、一人ひとりの職業生活や人生を充実させるために必要となっています。

さらに、労働者の健康や安全の確保が、労働者保護の観点だけではなく、企業のパフォーマンスの面でも注目される中で、青森県は全国と比べて平均寿命が短く、労働災害が増加していることも大きな課題となっています。

企業を支え、地域経済を支えるのは言うまでもなく人であり、こうした様々な課題に対応するために、人の財（たから）、すなわち人財の力を向上させていくことが重要となっています。

また、そのことにより、県民一人ひとりの働きがいや生きがいのある人生の実現、生活の向上にもつながるものと考えます。

人手不足に対しては、働き方改革を進め働きやすい職場環境を整備すること等により、企業の魅力を高め求職者にアピールするとともに、県内就職の促進により、意欲と能力のある潜在的な人財が本県で活躍する機会を作り、職場に定着させ離職を防止していくことが重要です。

また、積極的に職場環境改善等に取り組む企業が必要な人財を確保でき、一方で、人手不足状況下でも意欲や能力を活かす職場が見つからない求職者が就職できるように、個別の企業や就職困難者等へのきめ細かな支援、U I J ターン就職の促進等のマッチングの強化が求められています。

さらに、現下の労働力の需給バランスや中長期的な人口動態を踏まえると、労働力の量的な拡大を図るだけではなく、職業生活を通じた職業能力の開発・向上や労働生産性の向上、非正規労働者の待遇改善等によって、限られた人財をより一層活かしていくことも重要です。

企業への支援に当たっては、個別での取組が難しい中小企業や小規模事業者、求職者や労働者の支援に当たっては、まだまだ十分活躍しているとは言えない女性、若者、高齢者、また一定の配慮が求められる育児・介護を行っている方、障害のある方、病気治療中の方など、それぞれの実情を考慮することも必要です。

そして、取組を効果的に進めるためには、国、県、金融機関等がそれぞれ有する支援措置等を相互に協力して周知し活用を促すことも含め、公労使の関係機関・団体等が一層の連携を行うことが求められています。

以上のような認識を踏まえ、本協議会は、下記の事項に取り組み、人財力の向上を目指していくことを、ここに宣言します。

記

- 1 労働時間の短縮、育児・介護等の両立支援など働き方改革を推進し、働きやすい職場環境を整備するとともに、労働者の職場定着・離職の防止を図ること。
- 2 女性活躍の促進、若者、高齢者、障害者、病気治療中の方等の就業促進・継続に努めること。
- 3 職業生活を通じた職業能力の開発・向上や労働生産性の向上、非正規労働者の待遇改善を図ること。
- 4 労働者の健康や安全の確保を図ること。
- 5 個別の企業や求職者の状況を踏まえ、人財を活かすためにマッチングの強化を図ること。
- 6 若者の県内就職やU I J ターン就職の促進等に努めること。
- 7 支援措置等の周知を含め連携を一層強化すること、その他人財力の向上や働き方改革の推進に努めること。

平成29年12月20日

青森県働き方改革推進協議会

一般社団法人青森県経営者協会

日本労働組合総連合会青森県連合会

青森県

東北経済産業局

青森労働局

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

青森職業能力開発促進センター

公益財団法人21あおもり産業総合支援センター

株式会社青森銀行

株式会社みちのく銀行